様式第２－２号（第７条関係）

年度　事業計画書

申請区分：特別補助（　☐　文化活動推進事業　・　☐　都市魅力創造事業）

※申請を行う事業に☑してください。

申請団体／申請者 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請事業名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１　事業概要　　※文字サイズ（10 ポイント以上）

(1)事業内容要約 （50 文字程度）	
(2)分野（複数可）	☐音楽　☐美術　☐写真　☐演劇　☐舞踊　☐文学　☐メディア芸術（映画等）　☐芸能　☐伝統芸能　☐茶道　☐華道　☐書道
(3)開催日時	【回数】　　回　／　【開催期間】　　日
(4)開催場所	☐堺区　☐中区　☐東区　☐西区　☐南区　☐北区　☐美原区 【すべての会場名】
(5)事業実施体制 **事業実施者数**(講師、スタッフ等)や共催、協賛、協力の有無、地域との連携等、詳細に記載してください。	【事業実施者数】 合計人数：　　人 （内訳：講師　　人、スタッフ　　人、出演者　　人、その他　　人） 【事業実施体制】 共催、協賛、協力：☐有　☐無 詳細： 地域との連携状況：☐有　☐無 詳細：
(6) 参加、入場目標人数	目標人数　　人 【過去の実績値：　　人（　　年度)、　　人（　　年度)】

2　課題分析

本市の課題 ・本市が抱える社会的課題を記載してください。 ※文化芸術分野に限らず幅広い分野について記載してください。

3　事業詳細

(1)事業の目的 今回実施する事業が 2 で記載した本市の社会的課題の解決にどのように資するか、事業実施によって本市でどのようなことを実現したいか、本市にどのような効果が期待できるか記載してください。
(2)事業の内容 ・「(1)事業の目的」を達成するためにどのような事業を実施するのか詳細に記載してください。 ・収支予算書に記載の補助対象経費で実施する事業のみ記載してください。
【アーティスト、講師、出演者等の詳細】
(3)参加者の費用負担の有無 ・無料・有料の別を記載してください。 ・有料の場合（入場料、参加費等を設定している場合）は詳細を記載してください。

□無料	□有料 【詳細】

(4)事業の実施スケジュール

準備（打合せ、リハーサル等）から本番までのスケジュールを詳細に記載してください。

【準備期間】

【本番】

【本番終了後】

(5)広報について

・今回の事業についてどのような手段（チラシ配布、SNS での告知等）で広報を行うか記載してください。
・広報の際に工夫する点についても記載してください

【手段】

【工夫する点】

(6)補助金の必要性

交付された補助金をどう活用するのか、また、補助金を受けることにより期待できる効果を記載してください。

【活用方法】

【期待できる効果】

(7)新規・拡充項目

新規事業の場合は発案したきっかけや背景を、継続事業の場合は新たな取組や拡充内容、改善点を記載してください。

(8)今後の活動の展開

今後の目標達成に向けた活動の取組や展開について記載してください。

(9)文化芸術活動実績

これまでの文化芸術活動の実績（※少なくとも、過去 3 年分以上）を記載してください。また、都市魅力創造事業については活動の成果がわかる動画の URL を記載してください。

年度	【事業名称】		【予算額】
	【事業内容】		
年度	【事業名称】		【予算額】
	【事業内容】		
年度	【事業名称】		【予算額】
	【事業内容】		
公開動画（URL）			

(10)堺市文化芸術推進計画の位置づけ

第 3 期堺文化芸術推進計画の、どの方針に最も則っているか☑してください。※6 項目のうち、一つを選ぶ。

重点的方向性①　文化芸術とともに生きる

- ☐　重点的施策１－１　多様な人が身近に文化芸術を享受できる機会の充実
- ☐　重点的施策１－２　文化施設等を活かした市民の文化芸術活動の醸成

重点的方向性②　文化芸術がこどもたちを育てる

- ☐　重点的施策２－１　未来を担うこどもたちが文化芸術に触れる場の充実
- ☐　重点的施策２－２　こどもたちの育成に寄与する芸術家の育成

重点的方向性③　歴史と文化を未来へ伝える

- ☐　重点的施策３－１　文化資源を活用した都市魅力の向上
- ☐　重点的施策３－２　茶の湯が息づく堺の定着

※必要に応じて記入欄を拡大して記載いただいても構いませんが、「事業計画書」の合計枚数が 4 枚以下となるようにしてください。
※それぞれの申請区分における審査基準を参照のうえ、審査基準の趣旨を踏まえた内容を記載してください。